

## 工事写真報告書

工事番号 平成 26 年度

工事名 Y様邸

工事箇所 屋根・外壁・その他塗装工事一式

工事住所 筑紫野市 永岡

工 期 着 手 平成 年 月 日

竣 工 平成 年 月 日

工事施工者 ベストホーム株式会社



外觀

---

---

---

---

---

---

---

---

---



外觀

---

---

---

---

---

---

---

---

---



外觀

---

---

---

---

---

---

---

---

---



## 屋根

この素材はセメント：アスベストが  
85：15で作られています。  
劣化し割れや反りがひどくなり葺き  
替えとなると、アスベストが入って  
いるので処分費がかなりかかります  
ので、早めの塗装と維持をお勧めを  
します。



## 屋根 コケ発生部

カビ・コケ・藻の発生が見られま  
す。  
いくら高压洗浄をかけても、根が  
残ってしまいますので、根を殺す防  
カビ下塗りをおこない、下塗り・上  
塗り二回の三層四工程をおこないま  
す。



## 破風板

経年劣化・旧塗膜の剥離が見られま  
す。  
このまま塗装をしても旧塗膜から剥  
がれる恐れがありますので、ケレン  
作業をおこない密着の悪い旧塗膜を  
除去し、木パテや木部専用の下塗り  
をおこない塗装をしていきます。



### 樋・ダクトカバー

こちらは塩ビ素材になります。  
劣化すると割れが生じたりすること  
がありますので、塩ビ専用の下塗り  
をおこない塗装をしていきます。



### その他配管

同上



### 小庇

この部分は鉄、スチール素材になり  
ます。劣化するとサビが発生してき  
ますので塗装が必要です。



換気フード

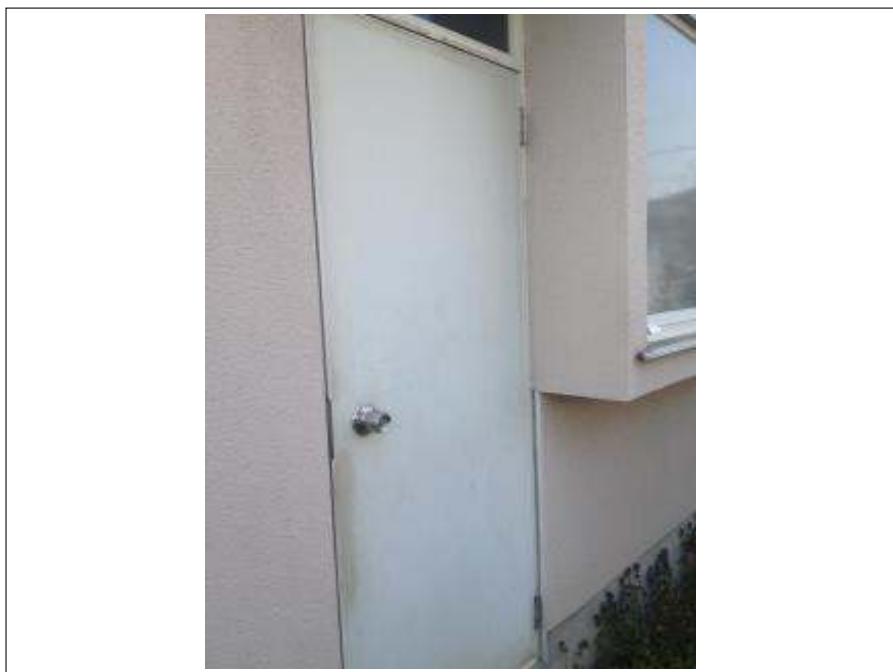
対処方法

サビが発生しているうえに塗装をしてもすぐにサビが表面化してきますので、ケレン作業・サビ止め等の下地処理をおこない、塗装をしていく必要があります。



その他鉄部

同上



勝手口

同上



勝手口

同上



基礎クラック

アルカリ性のコンクリートは空気中の二酸化炭素や酸性雨と結合することによって徐々に中性化されます。

中性化されたコンクリートは表面にヒビが入るだけでなく、内部の鉄筋の腐食や膨張につながり構造物の性能低下につながりますので、シーリング等で補修をおこないます。



基礎クラック

同上



## 壟

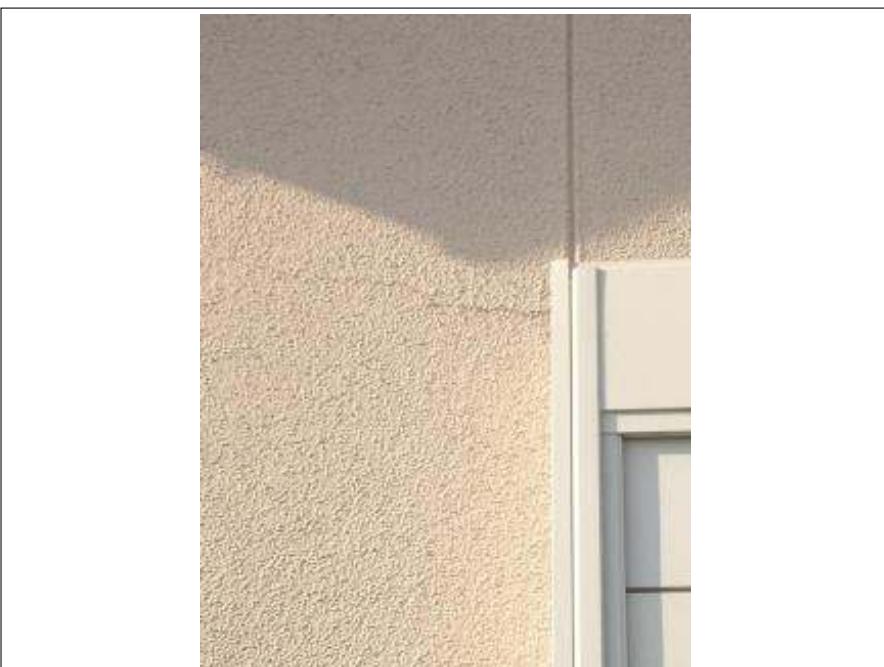
植物を取り除いても、根が残ってしまいますのでバーナーなどで燃やして塗装をおこないます。



## チョーキング現象

紫外線などにより塗膜の表面が劣化し、チョークの粉状のような状態になっています。

この状態になると表面から水や湿気を吸い込んでしまい、外壁や中の躯体の痛みにつながりますので、早めの塗装をお勧めします。



## 外壁クラック

数か所見られました。

この部分から雨水や湿気、炭酸ガス等が直接侵入し躯体・外壁の痛みや建物の寿命につながりますので、シーリング等で補修をおこない塗装をしていきます。



外壁クラック

同上

外壁カビ発生部

カビの発生が見られます。

カビの上にいくら良い塗装をしても、カビの根が残っている以上塗膜を突き破って表面化してきますので、カビの根を抑える必要があります。



外壁カビ発生部

対処方法

いくら高圧洗浄をかけても、カビの根が残ってしまいますので、カビの根を殺す防カビ下塗りをおこない、下塗り・上塗り二回の三層四工程をおこないます

